【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】平成17年7月14日(2005.7.14)

【公開番号】特開2004-82420(P2004-82420A)
【公開日】平成16年3月18日(2004.3.18)
【年通号数】公開・登録公報2004-011
【出願番号】特願2002-244261(P2002-244261)
【国際特許分類第７版】
　Ｂ３２Ｂ　27/12
　Ｂ３２Ｂ　27/18
// Ａ６１Ｌ　 9/16
【ＦＩ】
　Ｂ３２Ｂ　27/12
　Ｂ３２Ｂ　27/18　　Ｚ
　Ａ６１Ｌ　 9/16　　Ｄ

【手続補正書】
【提出日】平成16年11月25日(2004.11.25)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
機能材粉末とバインダー樹脂とからなるシート状機能材と、補強シートとが積層された状態で接合された補強材付き機能性シートであって、
上記補強シートが織布または不織布からなり、その目付が１０～４００ｇ／ｍ^{2}であり、
該補強シートを構成している繊維の繊維径が１０～１５０μｍである、
ことを特徴とする補強材付き機能性シート。
【請求項２】
上記バインダー樹脂が、未焼成ポリテトラフルオロエチレン樹脂であり、
シート状機能材の全体量に対して、５０～１重量％の量で含まれている、
ことを特徴とする請求項１に記載の補強材付き機能性シート。
【請求項３】
上記機能材粉末が、活性炭、グラファイト、カーボンブラック、竹炭、木炭、酸化チタン、酸化亜鉛、酸化鉛、シリカ、クレー、金属粉、膨張黒鉛、吸水性ポリマー、シリカゲル、防黴剤、抗菌剤、の内の何れか１種または２種以上である、請求項１～２の何れかに記載の補強材付き機能性シート。
【請求項４】
上記補強材付き機能性シートにエンボス加工を施したことを特徴とする、請求項１～３の何れかに記載の補強材付き機能性シート。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
【発明の概要】

本発明に係る補強材付き機能性シートは、機能材粉末とバインダー樹脂とからなるシート状機能材と、補強シートとが積層された状態で接合された補強材付き機能性シートであって、
上記補強シートが織布または不織布からなり、その目付が１０～４００ｇ／ｍ^{2}であり、該補強シートを構成している繊維の繊維径が１０～１５０μｍであることを特徴としている。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１１】
＜機能性粉末（機能材粉末）＞
上記機能材粉末としては、その用途等に応じてその種類を適宜変更可能であるが、活性炭、グラファイト、カーボンブラック、竹炭、木炭等の炭素質；
酸化チタン、酸化亜鉛、酸化鉛、シリカ等の金属酸化物；
クレー（珪酸アルミニウム）、金属粉、膨張黒鉛、吸水性ポリマー、シリカゲル、防黴剤、抗菌剤、等の粉末が挙げられる。